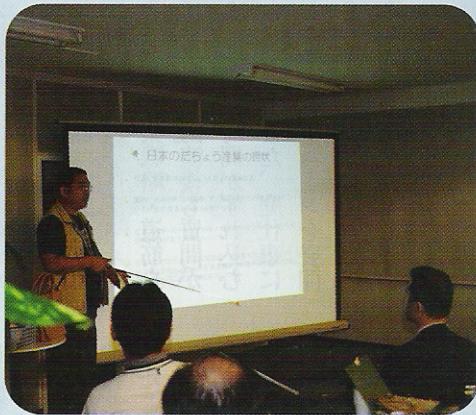


Heiz 1周年感謝祭

Pick up 1

主催団体 ヘイズ銀座



自身の事業を説明する並木氏

「当牧場ではダチョウを飼育しています。牧場の一部を観光用に改装。観光事業にも取り組んで行きたい」

「こうプレゼンテーションするのは、ダチョウのファームを運営するオーストリッチハウス並木屋の並木大治氏。七月三〇日。この日は、インキュベーションオフィス「ヘイズ銀座」のHeiz一周年感謝祭だ。

参加者は六〇名。起業を志す人、既に起業した人、自身の事

業に思いを馳せる者たちが「ヘイズ銀座」に集まつた。

チエアマンの平田彰彦氏の挨拶で会が始まり、並木氏のプレゼンテーションが行われた。ダチョウの生態や市場動向、自身の牧場の革製品販売事業、食肉事業の現況が説明される。

次に休憩を挟んで、チエアマンの平田氏が「ヘイズ銀座」の事業モデルをプレゼンテーション。「雛鳥を育てる親鳥のような役割りを「ヘイズ銀座」が果たしたい」

平田氏はスクリーンを使って説明しながら、その意気込みを熱く語る。

各会員の一分プレゼンテーションも行われた。会員はマッサージ師、ファイナンシャルプランナー、コンサルタントに企業の新規事業立ち上げ担当者などなどバラエティに富んだ顔ぶれが揃う。その後、懇談会も行われ、非常な活況を見せた。

自身の事業を語りたい。そんな共通の想いが参加者一同には存在する。そんな人たちは「ヘイズ銀座」はうつつけのインキュベーションオフィスなのだろう。



1分間プレゼンを行う会員



平田彰彦氏

DATA

設立	2004年
開催日	月1回
参加人数	60名
平均年齢	30代

代表者

平田彰彦

内 容

インキュベーションオフィス「ヘイズ銀座」が会員同士の交流を図り活発化